

[議題5]

鳩川の整備について

[質問の具体的内容]

よく鳩川の周辺を散歩するが、鳩川は市の財産だと思っている。管理は県かもしれないが、もう少し都市景観に沿うきれいな護岸にしてほしい。

[回 答] (田所都市建設局長)

- ・ 鳩川については以前から、コンクリート3面張りのような改修が行われており、再改修するのはなかなか難しいと思われる。
- ・ 現在、相模原市の河川の取り組みとしては、道保川公園を水源とした道保川があるが、国の特別な補助があり、昔の形を残すような河川整備を進めている。
- ・ 上流域はあまり目立たないが、中流域は、人が川のそばまで行けるようにするなど、様々な整備を行っている。
- ・ 河川については、雨の排水をしなければいけないという非常に大きな使命があり、流量が相当ある場所については、環境に配慮した整備が難しい場合もある。
- ・ 市としては、環境に極力配慮して、昔のコンクリート3面張りのような整備から少し脱却しなければいけないと考えている。
- ・ しかしながら、現在の改修については、最大降雨量でこのぐらい降っても大丈夫という基準の中で進めており、それをいきなり多自然型に整備するところまでは行かないと思う。
- ・ 相模川は特別なので違うが、相模原市が整備する河川は時間雨量およそ50ミリ対応で整備をしている。
- ・ 8月28、29日の大雨は、場所によっては時間雨量90ミリ、古淵では100ミリ近く、津久井では126ミリという普通では考えられない雨の量だった。
- ・ こうした雨を想定すると、多自然型整備ができるところはかなり限られてくるが、できるところは環境に配慮した形で整備をしていきたい。(河川整備課)

[議題5に対する質問等]

<質問等>

- ・ 河川周辺にオートバイなどのごみが捨てられて、そのまま放置してあるが、処分するにはどうしたらよいか。
- ・ また、上流で浚渫を行うと、1週間から2週間ぐらい泥水が流れるが、泥水が流れないような施工方法があるのではないか。

<質問等>

- ・ 8月28、29日の大雨の日の次の日、2、3人の方から、「あそこが壊れているが、次に大雨が降ったら崩れないか」と質問されたので、市に聞いたところ、市の管轄ではないとのことで県の河川砂防課を教えられ、県に電話をした。
- ・ 県からは、「現在同じような質問が多くあるが、県の職員が巡回をしており、問題があればすぐに対応する、問題がなければあえて連絡をしないので、連絡がなかったら大丈夫だと思ってほしい」と言われた。

- ・ その後、何も回答がないので大丈夫だと思っている。
- ・ また、鳩川の周辺のごみについては、最近はそれほど多くないが、土曜日に住民が集まって拾っている。
- ・ 近隣住民がこうしたことを行っているのを知っておいていただきたい。

<回答>

- ・ ごみの関係は、市の河川整備課へ連絡いただければ、県と連携して対処したい。
- ・ ごみは最近少なくなっているが、市民の皆さまにご協力いただけるのは大変ありがたい。
- ・ 境川は年1回行われる境川クリーンアップ作戦において相模原市、町田市両市の市民の皆さまと協力して清掃活動を行っており、相模川については年2回、相模川クリーン作戦という清掃活動を市民の皆さまと協力しながら行っている。
- ・ 川の増水や護岸の崩れなどについて、市民の皆さまからの情報が一番大切だと思っているので、そうしたことについてはぜひご連絡をいただきたい。